



4月 新しい学年が始まりました。

新学期、授業の様子を見に行きますと、学年が一つ上になり新学年を子どもたちが張り切っている様子が、とてもよく分かります。

あるクラスでは、音読の素晴らしい声が聞こえてきました。思わず私も一緒にリズムにあわせながら「詩」を読みたくりました。あるクラスでは、はじめて習うひらがなの「つ」のつく言葉集めの声が聞こえてきました。たくさんの言葉を知っているのだなあと感心してしまいました。あるクラスでは、漢字を丁寧に書く練習をしていました。先生のマジックにかかり、皆の姿勢が素晴らしく背筋がピンと伸びていました。あるクラスでは算数で数の仕組みを勉強していました。ある数を10倍、100倍、1000倍あるいは1/10、1/100、1/1000、小数点がどのようにうつるかの勉強を真剣に考えていました。あるクラスでは、全国学力テストを頑張っていました。国語だけでなく、算数や理科などでも文章を読み取り、文章で表現する力が問われていました。あるクラスでは、給食の時間に先生の手を借りずに自分達で動き用意していました。手際よくみんなで協力して準備している姿が印象的でした。なんだか、見せてもらっている私でさえ、ぞくぞくしました。春の息吹を思いっきり感じています。みんな、元気に新学年をスタートできたようです。笑顔もたくさん見られます。朝の挨拶も元気です。子どもたちの笑顔は宝物です。「いい調子だね。」「今年も一緒に頑張ろうね。」これから始まる一年が楽しみです。

教室は間違ふところだ！

4月18日の全校朝会で、紹介した詩です。私が担任していた頃に、子どもたちと学級はじめによく音読した詩です。「こんなクラスにしていこな。」そういう思いも込めて、音読していました。今回は、「こんな小学校にしていこな。」という気持ちで読みました。

①間違ふたって わらったり 馬鹿にしたり 怒ったり そんなものはおりゃあせん

その通りですね。学校で過ごす時間の大半は授業の時間なのに、間違いを恐れて何も言えないのはつらすぎます。一人の間違いは、みんなにとって、ものすごく勉強になることが多いです。「そこにつまづいたんか。」実は、それはみんなが間違えやすいところであることが多いです。「そこが分からなかったんか。」分からないことを教え合えるとそれが本当の力になります。そんな勉強を繰り返していくうちに、また次に同じ問題が出てきたときに、みんなの間違いが少なくなります。だから、「間違い」はとっても有難い「間違い」なのです。そして、一発で正解するよりも、どんどん間違えてほしい…そうも、思います。

②ああじゃないか、こうじゃないかと みんなで出し合い言い合う中でほんとのものを見つけ、そうしてみんなが伸びていくのだ

みんなでああじゃこうじゃと話し合っって一つの答えを導きだしていく…学校で勉強する良さってそういうところにあるのではないかなと思うのです。みんなで導き出したり、全員が「分かった」時の嬉しさって、ものすごいプラスのエネルギーを生み出します。そんな瞬間にクラスの喜びをいっぱい感じてほしいとも思います。その中で友だちのことを自分のことのように喜べる思いやりや優しさが育つのではないかなと思います。

「教室はまちがうところだ！」

蒔田 晋治 作

教室は間違ふところだ (一)
間違ふ意見を言おうじゃないか
間違ふことをおそれちゃいけない
間違ふ意見を 間違ふ答えを
みんなで出し合い言い合う中で
そうしてみんなが伸びていくのだ

みんなどしどし手をあげて
間違ふ答えを言おうじゃないか
間違ふものを笑っちゃいけない
ああじゃないか こうじゃないかと
ほんとのものを見つけていくのだ

いつも正しく 間違いのない
そういうとこだと思っているから
手をあげないで小さくなって
仕方がないから 先生だけが
それじゃあちっとも伸びてはいけない

答えをしなくちゃならんと思っ
間違ふことがこわくて こわくて
黙りこくって時間が過ぎる
勝手にしゃべって生徒は上の空

神様でさえ間違ふ世の中
僕らが間違ふたって

まして人間になろうとしている
何がおかしい あたりまえじゃないか

うつむき うつむき
先生が指した
ドキりと胸が大きくなって
立ったとたんに忘れてしまった
何を言ったかちんぷんかんぷん

そうっと上げた手 初めて上げた手
ドッキドッキと体が燃えて
なんだかぼそぼそしゃべったけれども
私は ことりと座ってしまった

身体がすうっと涼しくなっ
後でいい事浮かんできてくるのに

ああ言やあ良かった こう言やあよかった

それでいいのだ いくどもいくども
それからだんだんドキリがやんで
初めからうまい事言えるはずないんだ
何度も何度も言ってるうちに
言いたいことの半分くらいは
そうしてたまには答えも当たる

同じことを繰り返すうちに
言いたいことが言えてくるのだ
初めから答えが当たるはずないんだ
間違ふうちに
どうやらこうやら言えてくるのだ

間違いだらけの僕らの教室
おそれちゃいけない
安心して手をあげろ
間違ふたって 笑ったり
そんなものはおりゃあせん

わらっちゃいけない
安心して間違えや
ばかにしたり 怒ったり

間違ふたって 誰かがよ
困ったときには 先生が
そんな教室 作ろうやあ

直してくれるし 教えてくれる
無い知恵絞っって 教えるで

お前 変だと言われたっ
そう思うだからしょうがない
だれかがかりにも笑ったら
まちがってること 分かればよ
おらあ自分であらためる
だれがいおうと こづこうと
そんな教室 作ろうや

あんた ちがうと言われたっ
間違ふことが なぜ悪い
人が言おうが言うまいが
わからなけりゃあ そのかわり
おらあ根性 曲げねえだ

